

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2072200401		
法人名	社会福祉法人敬老園		
事業所名	グループホームにしうち敬老園		
所在地	長野県上田市西内800		
自己評価作成日	平成 29年 8月 21日	評価結果市町村受理日	平成 29年 10月 25日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2016_022_kani=true&JigyosyoCd=2072200401-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 29年 9月 13日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

山の中で自然に囲まれた環境の中にあるグループホームです。四季折々の景色の中で、ゆったりとした時間を過ごして頂けるよう援助しています。お風呂はかけ流し式の温泉で、身体も心も温めます。行事に関してはご家族や併設のデイサービスの利用者様、ボランティアの方々と一緒の中で、充実した時間となるよう努めています。このグループホームに慣れ親しんで頂けるよう、今後も安心の提供に力を入れていきたいと思っております。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

上田市西内の山あいの同じ法人が運営する通所介護施設の向かい側に当ホームがある。周辺には大塩温泉や鹿教湯温泉など、有名な温泉地がある。また、この地は法人の発祥地でもあり、グループホームとしての歩みも18年目を迎えている。法人の3つの理念を基にホーム独自の理念を掲げ、スタッフ会議や日々の申し送りなどで確認するようにしている。法人の基礎研修や上田地域のホームとの交換研修、外部研修など、職員のスキルアップの機会が多くある。また地域との関わりも多くあり、小学生や中学生との交流や外出ボランティアなど、利用者の生活に張りをもたらしている。今年度1名の利用者の看取りを行った。今までの看取りを実施した経験や家族や他職種との連携により穏やかな最期を迎えることができ、チーム力の高さが窺える。当ホームは土砂災害警戒区域にあり、昨年9月には台風による大雨で早めに法人内の他施設へ自主避難をし、事なきを得た。年2回の防災訓練だけでなく、毎月実施している防災訓練により職員の防災意識が高められ、実際に行動に移された結果であった。浴室は24時間温泉かけ流しで、利用者の心身の疲れを癒し、スキントラブルの予防にも役立っている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)		